森林環境譲与税の使途一覧

(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業	(9)実績																				(10)税導入の効果
								森林整備関係									人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					
								森林所有者への意向確認		間伐等実施面積			路網整備			（ケ）その他	（コ）事業体等への助成		（サ）研修、講習、求人イベント等		（シ）その他	（ス）研修や普及啓発イベント等		（セ）その他	（ソ）公共施設等の木材利用			（タ）その他	（チ）その他	
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）	(C)「(A)うち森林環境譲与税」のうち、令和4年度への繰越（千円）			（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	（イ）アンケート等による意向確認実施面積(ha)	（ウ）間伐(ha)	（エ）除伐(ha)	（オ）その他（作業種、実績値を記載）	（カ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（キ）森林作業道の開設延長(m)	（ク）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)			
② 意向調査、集積計画等作成	森林経営管理事業	4,677	4,677	0	0	令和2年度に作成した意向調査の計画に基づく意向調査、市へ委託する意向の森林の境界明確化及び集積計画案作成を併せて民間事業者へ委託。そのうち森林経営に適す森林は配分計画を作成。また、森林所有者の申出に基づき民間事業者が自発的に集積計画作成等を進める事業に補助。										境界確認23.77ha 集積計画（案）作成44.76ha実施																【ワンフレーズ】 税活用により、 ・新たに境界確認やを施することができた。 ・森林経営管理事業補助金の交付や環境教育を実施することができた。 【詳細】 本市は、森林が有るさまざまな公益的機能の維持増進等及び普及啓発のため、本税を森林経営管理及び森林ＥＳＤ事業に活用し林業の持続的発展及び持続可能な社会に活躍できる人材の育成を図ることに取り組んでいる。
⑥ 林道・林専道の整備等	森林経営管理事業	546	546	0	0	森林経営管理事業を実施する森林所有者等に対し林業経営の効率化及び森林の管理の適正化の一体的な促進を図り、もって林業の持続的発展及び森林の有する多面的機能の発揮に資することを目的に河内長野市森林経営管理事業補助金（林道等事業）を交付することにより、林道及び作業道の基盤整備を行う事業の支援を行う。									排水工・舗装工等									8回	434人							
⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林整備促進事業	3,696	3,696	0	0	森林や林業に対する理解を深めてもらうため、市内小学校5年生を対象に、市内森林を題材とした出前授業及び市内の森林を活用した現地研修形式の森林ＥＳＤ授業を委託契約により実施。また、森林ＥＳＤ授業を行う小学校へ授業支援として講師謝礼を負担。													11	484										